

平成30年12月23日

研修会参加報告書

藤間 義明

下記内容にて研修会に参加しましたので報告いたします。

☆日程 平成30年10月30日

☆研修先 東京都中央区京橋 1-7-1 戸田ビルディング
TkP東京駅八重洲カンファレンスセンター

☆講座テーマ 「福祉と教育の縦割りを乗り越える」

☆動機・・・少子高齢化社会の中で、これからの若者支援と親支援はどうあるべきかを学ぶ為。

☆講座内容

1. これからの時代に求められる「切れ目のない子育て支援」とは
2. 切れ目のない子育て支援を目指す¹ネウボラとは何か
3. 日本版ネウボラ（子育て世代包括支援センター）の課題と展望
4. 福祉と教育の縦割りの現状と真の「切れ目のない子育て支援」

☆感想・・・現在の日本は、共働きの家庭が増え、核家族化で子育てが難しい状況で、出産数は減少し、今後人口は益々少なくなっています。そうした人口減少を食い止めるため子育てしやすい環境をつくらなければなりません。その為これからの子育ては切れ目のない支援が求められています。そうした中、子育て支援・日本版ネウボラ（子育て世代包括支援センター）をより充実させるため、今後福祉と教育の縦割りの状況を、どのように解決していかなければならないか、具体的にわかりやすい内容の説明で学びました。今後子育て支援について、江津市でもこの研修を大いに参考にしていこう決意です。

¹ ネウボラ・・・フィンランドで制度化されているワンストップ型の子育て支援（妊娠、出産から就学前迄の育児を切れ目なく継続的に支援）